

香取古文書目録  
全

6

45

013909-000-5

6-45

香取古文書目録

色川 三中 / 編

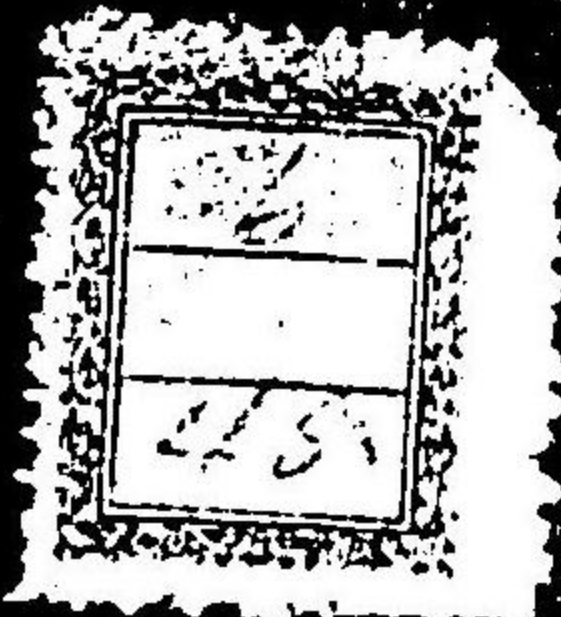
M17

ABB-0134



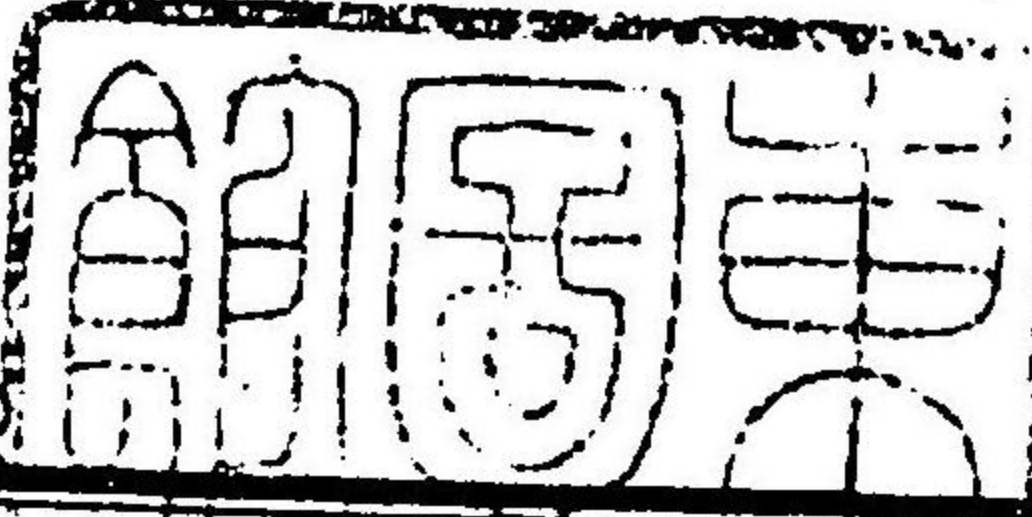
取書文書目錄

全



東泉圖書額					
一	四	二	六		
冊	號	架	函	屬	類

34.6.22



文書目錄序

至記神田之數。錄造官之事者。亡慮一千有四百八十餘種。可謂富矣。昔者源義公之徵日本史料也。趣駕未觀。歎賞弗已。裝成十一卷。附後序以寄之。幕府之置和學講談所也。遣學士塙忠實按索。復得十餘卷。收之續群書類從。弘化中。有色川三中者。博學洽聞之士也。夙憂纂輯之有遺。親詣其地。就祠祝之家。手寫撥拾。積力五年。通前共得六十有二卷。名曰香取文書纂。此書。即其目錄也。頃者。官司香取保禮。彌宜伊藤泰歲等。校定。將梓之。徵序於予。夫本官之事。

書於史。著於祀典。雜出於家記私乘。爲國家之崇祠。昭昭明矣。則世之讀此書者。其亦知所尚也。予復何言。是爲序。

明治十七年閏蓬瀛五月

參事院議官補坪岡良弼撰



香取文書纂序

かゝるみや吾大御國秋津洲大倭國ハ天津御神國津御神の夜の守りひる乃守りとまもり坐て天地日月と共み彌遠長く現神吾 天皇の常盤みまろゝを以へき大御國よませ婆幾萬代ハふとも 皇大御神の大御口つからみ注らせ給へり大御詞のまに未かはらふことなく動くことなき奇く靈く貫き大御國みなも有ける志かにあれとも世の理りと天津みうらも晴くも山井乃水む走ふみ濁ることの如く中津世の頃よりいにて一へみ違へる事とも、萬よいてきもて來つゝ國々もれたひからなりて己かむき、五月蠅な寸さハかゝり事も有來みたれと志は、か程こゝろあれいつゝか引かはりて弓矢とも注音も聞えぬ安國とをさまりて今ハ天放る鄙のはでなるみやまか奥野注

邊に生る草葉か末のなひきまで御代をあふかぬも注もな  
く春花の榮ゆく時の光もあひて古事の學の道もやゝゝゝ  
にひらくるまゝに志か大御國の奇く靈く貴きゆゑよゝを  
もをちなきれのかとちすらかつゝゝゝゝわきまへさとりぬ  
へく思ひ成ぬるハうへかく治れる大御代乃大きえくみよ  
うありける抑いにゝ注大御代々々の寛けかり志さまを  
も辨へ志ぬはむとてハ先六國史を始として家々注日記々  
録の類律令格式等の書どもを母一向よみゝていゝゝへ  
乃事らをも心をも採もころに考へ志りてなほく高く遠き  
世の御大手振乎母れもふへきう此古事學の道乃勤めにう  
有へきゝか其文どもの趣をもつはらかみ考むとては神の  
秀倉もはゝたて注まにゝゝゝいへる諺の如く先今の代も  
傳たる多く志たゝかなる書等をもこと毎によみ見て其か

向々なる道のちまたにまとはさえづてかの遠く高きい  
にゝへより母れもひおろゝはた近き世の事よりも考へ注  
ほせつゝ世々乃うつれるさまに付ても折書の本末を婆お  
もひたかへさるう誠みいにゝ倍を學ふ人といふへきゝ  
ゝに此下總國大船の香取乃岳も鎮り大坐まは大神の大御  
前を齋きまつれる大禰宜なる家ハすなはち其大御神の御  
子注御末と都賀の木注彌繼々も正木つら長く久く絶る  
ことなく其職もゝも備り來て亂世のみたゝかハゝきも  
はぬらさるゝゝゝなはゝゝて傳へもて來つる代々注政所乃  
御教書將軍家注下文安堵狀など言る書等を始として其外  
種々の書をもゝゝゝたく持傳たりけるこれより先官も此  
大御社なる神主祝等のもてる古文書どもこれかきの家々  
よゝうつゝあつゝゝられて香取文書と名付られたる十一卷

なる書などあるひハ物の證となせしきめてたき書ともい  
 と多し集られたきと年月乎經ておのつから寫ひかめたる  
 文も多かるを此年頃あかぬこと、おもひつゝ、注みある間  
 此頃この大御神の大前を、ろかみ奉まゐり付て其家々  
 就てこ乃巻々注うたかハ、き所々を婆あらたしもどつ  
 ふみどもにむかへ見つゝ、あやまてるをあらた直しもら  
 されたるを新よりつゝ、なとも、つゝ、來しまゝ、今ハか注  
 大禰宜の家を始として家毎し年月久しく底寶ともちいつ  
 かれたりける書らさをさへみ浦のみる光乃見るにつけよむ  
 につけつゝ、三笠注山乃繁き梢み降雨乃もらるることなく眞  
 間乃繼橋つきゝ、にうつゝ、來て葛飾乃むろ乃はやわせか  
 りう光におもひれこせしより刀稱乃川水流てはやき年月  
 注數四とせ五せかほどをへてあど、嘉永注はしめ年の

乃十月はかまに悉みうつゝ終てか注十一卷なる本も合て  
 せへて六十余卷なる文どハなしぬるか、此度集めなせる  
 これの書等を能よみ見てなほ國々も残れる古き書らにも  
 合せ考つゝ、律令格式等注趣いにしへ今乃うつゝ、かハはせし  
 くさまをもさとり家々注日記々録乃たくひにあはせして  
 是彼のあやまれる正しきよしをもおもハ、是う遠く高く  
 上つ代注事をもさせぬへき學注はしめみハ有倍きかく  
 て高き遠きいにしへみれもひ登るへき學の道ハ百八十ち  
 またどわかかれたきと岐神のみたまのふゆを仰て道乃八十  
 筋違ふことなくまどふ事なくして美味道みいたせぬへき  
 大御志るへを頼みて保もころも學ひもてゆかは道速振神  
 代乃むかしよとてうつゝみの今注世みいたるまでも動  
 ことなく變事なく掛巻もかゝるき大御代々々注大みてふ

り注く一久あや一きゆゑよ一をも志り神なからなる神代  
 乃御傳とも注むな一からさる事をもさどていよ一また  
 一わか 大御國のあた一國よまされる事を志貴みうれ  
 一みかた一けなみ此學をいろ一みてあま縁く世の人々を  
 も其路よいさなひ入ぬ一き志をりとも梯と母なまへきこ  
 とうとて如斯て注書とも集め成せるハ衣手注常陸國春日  
 さく櫻の川注かは乃一み家居一ていに一への事志ぬふ色  
 川三中なり

嘉永乃は志先注と志注十月すゑつかたはかりよみの  
 ふみともこま一、一みうつ志をへてう乃卷のは志つか  
 たにかく書つく

先ふ官よ集らたたる十一卷なる香取文書ハ諸神官所藏の文書ともを前後  
 のついであくま一ひ出て其搜索に安うらそ故ふ今家々を別ち年月日を以  
 て次第をついて、目録二冊を作まり其本籍の内ハ元より數多の書とも  
 を寫しもらさるとれハ諸家をさくりて悉く寫しとりて同く年月によて  
 次第を定めつすへてさくこ求む便あら一めむとてなり  
 官本所藏諸家乃文書ともハもと其所藏の主をあらとさを今ハ悉く諸家乃  
 本書よ就て其寫し誤てる處々をハ朱もて其傍へ改め書つ又原文あうら  
 讀まき難き詞こ、ろえぬる文字あどのかたへよ己が思ひよれる事共ハ  
 青土もて傍へよ書添へつろハ本卷の比較の朱もて書るとまきらハさト  
 とて志かぬのがさか一らなる考へとも處せく書うへあと一たるハ後  
 ようつ一傳へん人に又もひがあとせさせトとて物一たるなこ所藏の家を  
 ハ書毎ふ書くとひて後ハ改寫してんをり乃たよととを  
 今新ようつ一集たる五十余卷よハみな朱もて傍へ出したて校書にまきる  
 一ハ字ひなりとハなり  
 古文書とも此字体いまと異なるもの多くして讀得難もそくなあらは始終  
 ろへさひよく讀見て後漸々其志志らる、類ハ一もトせいへともおろろ  
 にもへきにわらはさる類ハ數度よみ見て其意明うに志らとさる後ハ寫取

ぬさまとせさまのうさま一つ、尙得讀さりもまま、つゝあるを其も亦傍へよたれよ一記し置きぬあは寫し傳へん人々に重玉のあやまちせさせとせなり

官本既に載るところの文今又誤り収るも少くは又故ありて置さと重ぬ出したるも有り又あつにもする寫り去に傳ふる案文とやうにもとよ心志す兩方ともに寫取たるも有りする其本書ははや失うのうみの案文とも此此彼の家に殘るが利らある書誤も志み此食する破を裂ぬせしる文も互にありて知らまを志らるゝこれうれの書らを見合せんう爲と重復をいとせし載るも少くはかゝる類の家毎の目録に題名をさへたりて載るもあるへけとせへてさるゝと迄得改めゆへせされせかゝる類まれゝゝ有をば云り

年月日知べうらざる文書のたくひを其家によりて部毎の巻よ収たるもあて又類を以て序てたるもあり又文字の狀文の体によて古き新しきを考て凡さるへく思はるゝ文々に加へたるあともあてて一定ならぬ誤てる事も多し先れと大かゝたぐひよふて搜索しやせうらむ空のこゝろをもとよ収め置つ

月日をも書き年號をたよも記さるゝる文書の人名よよ事の狀につけて年曆大うさあいはうらるゝ事も多しれとさしも志あへて大うさ巻毎の末よ載てしうに其折此時と思ひよたらん時に其處々に加へぬべく物しるる多しるされとふと其處々と思はるゝあさりについて置るもあてて大なるひう事せしもそくなうらトかと思はるゝに引直さんもさそがあてあは其儘に出しるる多しかくさまならん處々の後見む人々此心つうん折々ああらさ先置給ふへくなむ

文中あ某年此書を以て某年お書寫をなと書るもの多しる類ハ大うさ其あくとたる方此書寫乃年月によりて次てたせされとまれよハ其初に書る年月日より載るもあててひとくさならねとそれと其儘よ置つ其事實をくらんあさまさけゆりどにあらされハなま

福徳彌勒永喜等の異年號ともは據あるものハまことの年號のもとに加へつたしうならぬたくひハ強てまうせるよ不及  
むうしハ年號改元を知るを國々によりて迅速ありける故に年をへて尙同し號を書文書乃多あるも常のあとなる今かく次を定るをりによと前年の號にめなれて能もあもひとらせ誤るも有へし斯る世のならひ辟違の地にしてハ數年同し年號を用ひし類をいふなま又檢杖家文書卷二よ延徳二壬午といへる文書二枚は此年の庚戌にして壬午此年ハ違し疑らく



の大永二年壬午あやあらんまうと共其証據よりならぬまばらく延徳  
二乃もとに収む案主家文書の中あけやうせん二年とかなふてあけるあ  
ま文字のやういゝ書らんとさえまらぬ年曆をへうらさる内に収ま  
りせへてかくさまの異號の南北兩朝久しく兩うさ此年號を用させられつ  
るあこま此残れるにてかの延徳乃頃の武家あ其號をさまにせらる  
つる事あとの有しよし物に見へされのさるまといき事につね有しなり  
けり是等後にたしうなる證をも見出たらむをりに次をも改先てんとに  
檢注取帳坪付帳などいへるたくひの一紙よ認めたるをまれよ數枚を用ひ  
し糊とあれてついでを失ひあを先乃けち先さへ知られぬがよりりる  
正しくろれと知らるゝをば其處に次て其由かへにことなりつうさか  
しき年月まらぬ文書此中よ列ね置りひう事して見む人を感のさざらん  
事をおもひてすべてを集めなせり  
案主家乃文書の如きの其數いと數多なれ他家の例あたがひて部類を  
うちて列ねされとなほあやまちて其儘なるがよりる  
諸證狀乃類本書と案文と或の二うさともについで事重りてむつら  
といたれば一枚をは取も捨んとおもへれとるれも一言二言なとの違へる  
ことわれのさすうに思ひむつらはれてまうゝ此よし其處々に添言して

書置つさる故の案文の後の世あ人の寫し出さる物乃類にあらで其節其  
人此我許に残せる留書あれの中頃よりハ割印といふ事をして本書と案文  
とを並へて花押をもかきたるあよとなき文字をもかき又いたつら事の  
やうよ墨引などしたるもありて偽り文出しらん時の爲とかくなく置つ  
る古人乃心まらひも知らるゝ物あれの今かく二枚どもに寫し置にらあり  
たるすへて聊なりも時代にさま見えむ物をと事乃重るをもいととせして  
寫置ぬ諸證文手繼狀讓狀の類の諸家の系譜よ用多く檢田帳檢注帳坪付帳  
の類の田畠租税の考を助け神役雜事帳乃類の村里耕土の地名あかゝる事  
多く年紀賣狀借錢出舉狀定子無盡錢狀等にの古此通貨乃趣まられたりか  
くて一枚乃文書よりて一事明らかなる上のあべてをもあしあうけべき  
さくひもあれの此後寫しもてゆうむ時文字此誤あらむやうあも事更よ  
意を用て疑しき處にお書添言しさるなりさるの文字ひとつ二つのたうひ  
より心乃疑ひ起り物の證になげへき文等乃えさるましく打あうるゝ類も  
多ある物なれあり  
諸家所藏此升ともハ三升三合入神祭に付て古儀をうしあては今に至迄其  
儘ぬるいとめて度器せもなり年を経て失ひたるも多かれの此後しも尙い  
かゝあらむとあはつるねと古乃あとも年月にかくれゆかむ事いとはしみ

うれたみ今悉くさぐり求めて其形を圖し其積を算計し他社此例をも考へ  
 其よしを書記して卷末に附出す諸祭器の類も亦同じ  
 校補者曰大宮司家大禰宜家など、舊職名をわけざる下類に苗字名を  
 今新に書加ひつるの神社改正以來舊職名の廢せられたれの後世に其  
 誰家なるかと見分るてに成らめとて現今明治十乃戸主の名を記せる  
 なり  
 神社改正後諸家より 神宮に還納となりし文書の目録乃上類に○印を  
 附せり此本書ともいふ卷軸五まきとなり毎巻に跋書を摺紳ふ乞て  
 以て神庫に保存せ

香取文書纂摠目次

○大官司家香取保禮

- 攝政家政所御教書 康治元年十一月八日
- 太政官符 久安元年八月七日
- 關白左大臣家政所御教書 康保二年閏二月
- 關白左大臣家政所御教書 長寛元年六月
- 太政官符 安元元年十月五日
- 關白家政所御教書 安元元年八月日
- 攝政右大臣家御教書 文治二年六月
- 關白家政所御教書 建久八年二月日
- 下神主助道狀陸奥守平 承久三年八月十五日
- 關白前太政大臣家政所御教書 嘉祿二年五月
- 關白前太政大臣家御教書 嘉祿二年五月

鎌倉殿下知狀

嘉祿二年八月廿六日

武藏守執達狀

嘉祿二年八月二十六日

關白左大臣家政所御教書龜若女

文永八年三月

關白太政大臣家政所御教書龜若女

弘安五年十月

廳宜下香取社神宮并留守所

弘安元年六月日

關白前左大臣家政所御教書

正應元年十一月

長者 宜龜若女

正應二年後十月十八日

關白前右大臣家政所御教書

永仁元年十一月日

長者 宜前神主實康館

正安元年十月廿九日

攝政太政大臣家政所御教書

正安元年十二月日

攝政太政大臣家政所御教書

正安二年六月日

長者 宜神主實材館

元應二年十二月廿八日

造營未作末社等事

元亨三年五月日

造替諸社役之事

年號不記

殿下御教書龜松女

元亨三年七月八日

長者 宜神主實材館

元亨三年八月廿八日

長者 宜神主實材館

正中二年九月三日

龜松女

嘉曆三年八月十九日

御造營次第書

元德二年六月廿四日

御造營所役事

同

長者 宜神主實材館

元德二年後六月十二日

長者 宜神主實材館

元弘三年七月廿九日

長者 宜神主實材館

建武五年後七月十日

合戰御祈禱狀

延元々年五月八日

關白殿御下知狀

康永元年十月十一日

神主實材言上狀

康永三年五月日

御造替諸役所等事

斷 簡實材館

長者 宣實幸館

殿下御教書實幸館

殿下御教書實幸館

關白家政所御教書

猿股關務之事

長者 宣神主實材館

天下安全御祈禱狀

殿下御教書神主實材館

御造營之事

殿下御教書神主實願館

神主職不可改勤事

康永四年三月

貞和元年十一月廿二日

貞和元年十一月廿二日

貞和四年十月廿五日

觀應元年六月十一日

觀應元年九月

文和元年十月十一日

文和元年十月十一日

文和二年六月八日

延文三年十二月九日

延文五年四月廿八日

貞治元年十一月五日

貞治五年三月四日

長者 宣神主祐房館

長者 宣神主實公館

御即位段錢之事

長者 宣神主實公所領  
安堵之事

公網被補神主職狀

神主相傳知行之事

長者 宣大禰宜長房館

長者 宣御造替之事

課役停止之事

常山源光因卿卷本御跋文

以上官本所載

○大禰宜家 香取國雄

關白家政所御教書

應安五年十一月九日

應安六年後十月十四日

應安七年二月十日

永和元年十二月廿三日

至德三年十月十日

應永○○

年號欠十一月廿八日

永亨二年十一月二日

寶德元年十一月十二日

貞享元年臘月穀旦

保元元年十月日

御神寶等之事

御遷宮用途雜物等條斷簡

大禰宜家讓狀田畑坪付

關白左大臣家政所御教書

大禰宜眞平讓狀

大禰宜眞平神田名田處分帳

源賴朝卿福田郷寄附狀

同安堵狀

關白前太政大臣家政所御教書

攝政家政所御教書

攝政前太政大臣家政所御教書

關白前左大臣家政所御教書

被仰香取社地頭神官等文

保元三年十一月十一日

保元三年十一月十一日

應保二年六月三日

長寬二年六月

年月欠

仁安二年二月十一日

治承五年十月

治承七年正月廿八日

建久七年十一月廿二日

建仁元年八月廿二日

元久二年八月

建永二年十月

承元三年三月十七日

大禰宜實員安堵狀

大禰宜家所領安堵狀

御遷宮用途記

關白前太政大臣家政所御教書

關白家政所御教書

攝政左大臣家政所御教書

權禰宜有助訴狀

香取社御造進注文記

御盛殿指圖次第

關白左大臣家政所御教書

關白國行事職補任狀

相模守平朝臣下知狀

相模守平朝臣沙汰狀

承久二年十月廿九日

承久三年十月廿九日

嘉祿四年十一月廿日

嘉祿〇年九月

寬喜元年四月

天福

寬元元年九月廿五日

寬元元年十一月十一日

文永七年十一月四日

文永八年二月 日

文永八年二月 日

文永九年十二月十八日

文永九年十二月十八日

大禰宜實政護狀	永仁元年九月廿日
關白前右大臣家政所御教書	永仁三年十二月 日
關白左大臣家政所御教書	永仁四年八月 日
大禰宜管領所々之事	永仁五年四月十二日
大禰宜實親護狀	永仁七年正月廿日
葛原村所務和融狀	正安元年十二月廿八日
避與田畠在家屋敷等狀	乾元二年四月十二日
大禰宜實康護狀	嘉元二年十一月十一日
社領名田畠所務和融狀	嘉元二年卯月廿二日
大禰宜實長解狀	正和元年七月 日
斷 簡相模守平	正和二年七月廿九日
大禰宜實長補任狀	正和四年十一月十四日
鎌倉 訴 狀	正和五年二月 日

神祭物等事	元應二年三月廿八日
藏人三郎實胤申狀	元亨三年十月廿七日
副 上 具 書	元亨四年八月 日
大禰宜道舜護狀	嘉曆二年八月廿一日
御神領九箇村護狀	嘉曆二年八月廿一日
御神領金丸犬丸護狀	嘉曆二年八月廿一日
御井祓料送進事	元德二年六月廿三日
道惠大禰宜職護狀	曆應五年二月九日
千葉介平貞胤狀	曆應八年九月廿六日
御造營催促狀	康永三年二月九日
大須賀下總前司方催促狀	康永三年二月九日
長者宜大禰宜長房補任事	康永三年十二月八日
御社御造營材本日時勘文	貞和二年七月九日

御造營日時勘文

貞和二年七月十九日

同山口祭之事

貞和二年七月廿三日

將軍尊氏戸頭郷寄進狀

觀應三年七月十三日

御造替遅々譴責狀

延文二年十月廿四日

圓城寺氏政書翰

康安五年十一月 日

御假殿御遷官用途事

貞治二年九月廿四日

御神領可口入申狀

貞治七年三月二日

平長胤立願狀

貞治七年三月

平長胤御神領可任先例狀

貞治七年三月六日

平長胤誓約狀

同 月廿日

平長胤乞神興歸座狀

貞治七年三月八日

御神領十二箇村還付狀

貞治七年三月 日

大禰宜長房訴狀

應安五年十一月 日

左衛門尉基春執達狀

年號無七月廿九日

長者宜被解却實秋實持等職事

應安五年十一月八日

長者 宜長房館

應安五年十一月九日

長者宜神領安堵之事

應安五年十一月九日

千葉竹壽丸御造替無沙汰之事

年號無十一月十二日

武藏守執達狀

應安五年十一月十四日

山名兵庫大夫執達狀

〇〇六年八月

實秀跡田島在家讓狀假字

應安七年二月廿二日

御造替沙彌執達狀

應安七年三月廿二日

同山名兵庫入道方執達狀

應安七年三月廿二日

御造替并神領等沙汰事千葉家

應安七年四月廿五日

沙彌執達狀

應安七年四月廿五日

御造替并神領沙汰事大禰宜家

應安七年四月廿五日

御造替并神領等沙汰事大禰宜家	應安七年四月廿五日
神興御歸座警固事	應安七年六月五日
常陸國海夫等事	應安七年六月廿一日
大禰宜長房與千葉滿胤論訴事	應安七年八月九日
智兼道輒神領沙汰狀	應安七年十月十四日
長房實公等訴申條々沙汰事	應安七年十月十四日
式部丞政氏避渡條々事	應安七年十月十四日
式部丞政氏避狀	應安七年十月十四日
大禰宜長房訴訟狀	年 月 不 記
長房連署言上狀	年號無十月二日
伊能鄉奈土郡坪付目錄	永德元年六月一日
萱田惡王子御神田讓狀假字	永德三年正月廿八日
大禰宜長房置文假字	永德四年三月八日

次郎神主職補任狀	至德二年三月五日
大禰宜職渡狀假字	至德二年十月四日
前伊豫守禁制文	至德三年六月廿三日
長房被補神主職狀	至德三年十二月一日
長房嫡子滿珠丸讓狀假字	至德四年五月一日
千珠丸讓狀	至德四年五月一日
長房置文	至德四年五月一日
平滿胤避渡狀	嘉慶二年十月廿五日
千葉滿胤社領安堵狀	康應元年七月六日
忍男官御机帳	康應元年十一月 日
幸壽一期分知行讓狀	明德二年十月八日
幸鶴一期分知行讓狀	明德二年十月八日
幸壽讓狀副書	明德四年十月十五日



嫡子滿珠丸讓狀

明德四年十月十五日

千葉介滿胤避狀

二月九日

平滿胤栗毛駿馬進狀

二月廿五日

平滿胤烏檢杖跡田地之事

三月廿三日

平滿胤贈匣毬彈正狀

七月三日

神子別當屋鋪田畠等事

應永四年八月廿七日

鎌倉御造替沙汰狀

應永五年三月五日

造替作料米沙汰之事葛西庄地頭方

應永五年閏四月廿日

同 文內山宮內方

應永五年閏四月廿日

大禰宜長房讓與又五郎永幹狀

應永八年十一月八日

眞聰誓約狀

應永九年三月六日

實常讓與兵衛七郎狀

應永十四年二月九日

大禰宜幸房言上事

應永十四年卯月 日

大禰宜幸房讓嫡子德壽丸狀

應永二十年五月廿五日

御假殿御造營注文狀

應永廿五年十月十三日

御假殿御造營注文狀

應永廿六年四月七日

中村胤秀讓兵衛七郎狀

應永三十年六月廿七日

國行事憲房讓五郎兵衛狀

應永卅三年九月八日

御造替關所事憲房

正長元年十二月 日

香取南彌六入道正忠跡事

正長三年五月七日

同 文大中臣元房

正長三年五月七日

御庭薙役配分之事

永享五年六月 日

大禰宜長房買得地所々之事

嘉吉三年三月廿一日

佐原大橋經田事

嘉吉三年九月六日

實常讓與兵衛七郎狀

應永十四年二月九日

國行事憲房言上狀

嘉吉四年 月 日

大禰宜胤房護與松次郎丸狀

寬正五年六月吉日

大禰宜胤房宗光誓約狀

寬正六年八月六日

卷數到來狀

亨德十七年正月十六日

胤房松次郎丸護狀

應仁三年正月十一日

之胤逃亡跡支證狀

文明三年七月吉日

御神領還附狀

年號無八月六日

御神領被返付

文明三年八月十八日

當國御旗被立事

年號無八月十九日

國分之胤執達狀

文明四年正月吉日

宮内少輔胤盛死亡跡證文

明應九年四月十九日

大禰宜實之宛行次郎兵衛之狀

文龜二年十二月廿九日

御手洗川再興勤進文

大永八年孟夏吉日

御幸祭禮次第之事

享祿二年三月九日

神幸所務之事

年月不記

大禰宜實之護與滿珠丸狀

享祿三年三月四日

塙祝職田地事

天文十五年十月二十七日

國分左衛門五郎勝盛狀

天文十八年十月吉日

祭當番次第帳

天文二十廿四年八月三日

大禰宜實隆飯字文

天文二十五年三月二十七日

御幸御祭禮次第艸安

永祿十一年三月

院宣之事

元龜三年三月吉日

禁制狀

天正十八年五月日

淺野彈正  
本村常陸介

法度書

天正二十年卯月五日

九州御陣夫役事

同辰正月十三日

平胤貞神馬進納之事

六月十六日

沙彌道輒神馬進納之事

六月二十一日

上杉禪助卷數請取狀	七月一日
沙彌利行狀	十二月十九日
平胤將宿願事	六月六日
平胤宗請文	六月十二日
御造營郡郷庄園課役之事	年月不記
御造營鍛冶番匠等事	同
御遷官用途御神寶物等事	同
御神樂切符之事	同
御遷官用途色々下用之事	同
元日夜司召次第	同
沙彌正忠書翰	卯月二十八日
大膳亮時茂書翰	十二月六日
贈籙木長門守狀	十月二十一日

正木左近大夫時忠書	卯月二十七日
設樂出雲守利繼書翰	三月九日
同 書翰	十月五日
伊達政宗書翰	八月四日
同 書翰	十月二十八日
千葉定胤立願狀	慶安元年十一月吉日

以上官本所載

卷第一 續輯

大禰宜真衡惡王子御社神田寄進狀	長治三年四月九日
山城權守贈大禰宜家書翰	年號無 六月二十七日
新福寺額事	文永九年三月十五日
相摸守召多田小四郎狀	弘安四年十一月二十五日
大禰宜實政訴狀副書	弘安十年七月十八日

大中臣實幹契約狀

正安二年七月二十八日

副祝吉氏神田寄進狀

正安三年五月二十五日

關白前太政大臣家政所御教書

正安三年五月 日

實幹實胤契約狀

正安三年十一月二十九日

裁斷狀 前文欠

年 月 不 記

實幹實秀等和與狀

乾元二年四月十二日

大禰宜實長讓狀 假名文

建武五年六月二日

大禰宜實長讓渡所々事

建武五年六月二日

行事禰宜神田二反小事

建武五年十月六日

神子別當末真屋敷田畠讓狀

康永四年二月十三日

和與狀 大中臣實顯

文和三年十月二十三日

左衛門常家讓狀

文和三年十一月十八日

四郎祝職補任狀

文和五年卯月十日

返田神主實家讓狀

延文五年十月十六日

平胤宗請文

年號無六月十六日

卷第二

田畠在家永代賣渡狀 參河守胤詮  
沙彌契通

貞治三年卯月八日

訴訟案文斷簡

平長胤十二箇村下地所務等復長房狀 奉

貞治七年三月十一日

中村入道押領地事 平長胤付  
長房狀

貞治七年三月十二日

貞治七年別駕御判案 右同文

貞治七年三月十二日

平長胤相根村神物所務等付與長房狀

卯 月 十 五 日

平長胤狀 本書案文

貞治七年三月十二日

御造營次第並材木價付

曆應四年八月十七日

可召進胤幹之狀 前後欠文

香取彦兵衛入道實行跡事

應安七年二月二十二日

御教書請文平滿胤

應安七年五月十八日

沙彌誓阿聖應等贈上總次郎書翰

五月二十六日

海夫注文下總國山名氏裏印

同

同

同

同常陸國

同鹿嶋郡内

同行方郡内

同東條庄内

別當賢海田島可還付之狀

應安七年十月十四日

大禰宜長房置文

永德四年三月八日

大禰宜所藏文書目錄

永德四年三月十日

同文裏書長房

押領使實恭惡王子神田之事

至德元年十二月二十五日

平滿胤書

至德三年六月二十六日

卷第三

定額所務下地事

嘉慶二年三月二十九日

相馬御厨事滿胤書

年月不記

押領使補任田島等事

嘉慶一年辰十二月十四日

物申實次補任田島等事

嘉慶二年十二月二十一日

臨時祈禱卷數到來狀上杉彈助

三月二十四日

臨時祈禱卷數到來狀上杉禪助

七月一日

臨時祈禱卷數到來狀上杉禪助

十二月一日

又五郎宗幹買得地安堵狀

明德元年十二月十三日

押領使實吉補任狀

明德二年十二月二十七日

返田惡王子庭薙免島一反半事 應永八年十一月二十四日

大禰宜幸房避狀 應永九年卯月四日

次郎神主職田島事 應永十一年十一月二十日

大禰宜幸房訴狀 應永十五年十二月十九日

返田神主内七郎次郎屋敷之事 應永二十年八月二十八日

千葉兼胤社參事 應永二十三年十月二十二日

御祈禱卷數請狀 應永三十二年三月十一日

行事禰宜但房島避狀 應永三十四年九月九日

憲房佐原經田事 應永三十四年十一月一日

平兼胤與御物忌書 年月不記

神興並御神寶物修理用途等事 年號無正月二十七日

年始卷數請狀 年號無卯月一日

香取九箇村並葛原相根神物所務事 年號無十二月二十七日

雜役等事 年號無十二月二十七日

二鳥居之事 年號無十二月二十七日

左衛門尉氏泰書翰 年號無卯月二十三日

御神樂切符 年號不記

卷第四

正神殿御簀並御障子御帳等事 年號無十月二十七日

鹿嶋社御神田事 永亨四年十二月二十九日

神崎庄納物事 永亨五年九月吉日

神三郎胤房與兵衛次郎書 文安元年十一月八日

大禰宜秀房讓狀 文安二年六月一日

本錢返田券 寶德二年四月二十六日

前下野守直伸寄附狀 亨德三年六月十三日

大禰宜胤房與七郎左衛門狀 亨德三年九月二十四日

大禰宜胤房贈圓城寺狀

年號無卯月五日

大禰宜直房與宗春安堵狀

寬正四年二月九日

大禰宜胤房讓與五郎宗師狀

文明三年十月二十日

孝胤贈大禰宜知行安堵狀

享德二十年八月二十七日

兵衛四郎直常狀

文明四年三月五日

大禰遇胤房田島與神九郎狀

文明十一年十二月廿四日

香取源七逃亡跡事

文明十九年閏十一月廿三日

祭祀制符

長亨二年正月七日

宗師左原禰宜職屋敷田島讓又三郎狀

延德四年十二月十五日

御教書斷簡

年號無六月二十三日

宗師讓狀

延德四年十二月十五日

大禰宜實之押領使職讓中納言坊狀

永正二年六月十八日

左衛門督胤景贈大禰宜安堵狀

永正九年七月十一日

神興行幸圖奧書大禰宜實之

永正十二年八月二十一日

大禰宜實之田券副狀

永正十六年四月九日

國分參河守胤相寄進狀

大永八年七月二十七日

三月御祭禮御陣職次第帳

享祿二年三月九日

假殿御造營奉加万疋事

享祿二年十二月五日

卷第五

元三御祭頭番次第田所宗好

天文三年正月十日

相撲御祭頭番次第田所宗好

天文三年正月十日

大饗御祭頭番次第田所宗好

天文三年正月十日

八月御祭頭番次第田所宗好

天文三年正月十日

五月五日流鏑馬事筆者宮中住

眞信

九月相撲役等事筆者宮中住

眞信

十月神招田吟請取祭物等事筆者宮中住

眞信

下總國十一郡田數事

天文十年九月上旬

每月三日三夜御宿直番事

天文三年二月六日

大禰宜實隆迫田檢杖職讓狀

天文二十一年七月二日

大禰宜實隆與篠塚摠右衛門狀

天文二十一年十二月廿八日

大禰宜實隆與案主彌三郎狀

天文二十二年十二月吉日

胤憲寄進狀

永祿四年三月吉日

大禰宜實隆四十八歳置文

永祿十年九月吉日

御祭禮次第前文欠

年月不記

御遷官用途雜物事

元龜三年八月吉日

卷第六

北條上總入道々感書翰

霜月四日

房治實隆贈籙木長門守書翰

十月廿一日

平胤富書翰

十二月廿八日

軍勢甲乙人濫妨禁制事

亥正月廿五日

軍勢由乙人濫妨禁制事

三月廿七日

軍勢甲乙人妨濫禁制事

六月廿一日

原胤榮書翰

九月三日

原大藏丞胤安書翰

五月十五日

原大藏丞胤安書翰

菊月廿三日

神領安堵御朱印事

九月

神俊書翰

天正十四年卯月七日

實贈淺野彈正木村常陸介兩人狀

五月晦日

關白殿下關東征伐卷數進上事

五月晦日

石田木工頭書翰

六月廿九日

淺野彈正少弼執達狀

六月廿八日

原佐衛門大久保十兵衛連名書翰

七月十三日



大福宜實勝贈大久保十兵衛書翰

三月七日

大福宜支配社人員數之事

天正十九年霜月吉日

大戸社領配當事

年月不記

神主盛房契約狀

天正廿年正月五日

六人申合起請文

天正廿年二月十七日

神宮寺牛王寶印

正月御龜卜祝詞

天正卅一年正月

權之介實忠書翰

文祿三年三月晦日

又三郎實和契約狀

卯十二月四日

卷第七

權之介職事

慶長二年十一月吉日

中祝職事

慶長三年三月八日

御禮錢等事

慶長三年十一月廿四日

大戸塔屋敷之事

慶長五年十月三日

かいとり職之事

慶長六年極月吉日

大戸社々領事

慶長八年八月廿五日

五月五日流鏑馬次第

元和五年正月廿七日

經文奉納事

元和七年二月廿中旬

實應宗捧奉行所文

寛永四年卯月五日

三守實好書

寛永八年正月吉日

吉原村檢非違使證文

慶安三年霜月廿七日

社領廿石以下不及參府事

慶安五年正月七日

安藤右京進殿書翰

十一月廿九日

同

九月十三日

同

十一月廿九日

同

十一月廿八日

松平出雲守書翰

正月廿三日

同

二月十五日

同

正月十二日

三笠山社木事

明曆三年霜月 日

文書目錄

寬文八年

文書訴訟事

寬文十二年十二月廿七日

御社圖裝飾軸中之記

延寶三年初夏吉日

西光司小林玄蕃贈分飯司書翰

八月廿七日

元錄年中御造營目錄

卷第八

此卷所載ハ貞治應神訴ノ時大禰宜長房精忠ヲ以テ錄倉ニ裁斷ヲ得ルノ後始終ノ文書ヲ書寫シ集テ三卷トナシ時ノ奉行松田安富山名等ノ花押ヲ以テ裏ヲ封スル所ノ

書共也本卷ト重複セルモノ多シト雖モモトヨリ前後所輯ニモレタルモノ不少皆原本マ、ヲ不省畧シテ摹寫メ此ニ出ス

神領事被仲安富山名等事

應安七年四月廿五日

可退千葉介押領沙汰之事

應安七年八月九日

總州一揆所願成就之事

貞治七年三月二日

請奉歸坐神興狀

貞治七年三月八日

御神領悉可被還付於長房之狀

貞治七年三月日

可任代々御下知及淨心所爲之狀

貞治七年三月十二日

平長胤千田庄田部鄉内田臺町寄進狀

貞治七年三月十一日

圓城寺圖書允氏政書翰

五月九日

千葉竹壽丸御造替無沙汰事

十一月十二日

以上奉行松田左衛門尉貞秀花押

應安五年  
裏封畢

御造替並神領等被仰安富山名兩人事 應安七年四月廿五日

千葉介滿胤不沙汰事 應永五年三月五日

御造替多年無沙汰事 應永十二年十一月廿五日

常陸下總兩國海夫事 貞治五年四月 日

長者宜海夫事 貞治五年四月八日

下總國海夫沙汰事 應安七年五月二十五日

重海夫沙汰事 應安七年六月廿一日

重々海夫沙汰事 應安七年九月廿七日

常陸國海夫沙汰事 應安七年五月廿五日

重海夫沙汰事 應安七年六月廿一日

長者宜實秋實持神職解却事 應安五年十一月八日

長者宜實秋實持濫妨事 應安五年十一月九日

長者宜實持並中村胤幹等狼籍事 十一月八日

長者宜御造替千葉竹壽丸等無沙汰事 十一月十二日

被仰上杉兵部少輔入道狀武藏守 應安五年十一月十四日

被仰安富山名兩人狀 應安七年三月廿二日

滿胤胤幹等事 應安七年四月廿五日

御造替並社人知行神領等事 應安七年四月廿五日

神輿御歸坐警固事 應安七年四月廿五日

平滿胤請文 應安七年五月十八日

沙彌道轍注進狀 應安七年五月廿七日

就注進御沙汰事 應安七年六月五日

靜謐之間御社警固事 應安七年六月五日

沙彌道轍重注進狀 應安七年六月廿四日

社領犬丸金丸田畠在家等事 應安七年八月九日

被仰兩使之條相催一族可加合力之旨被仰國中狀 同上月

常陸國大枚津高津以下浦々海夫事 應安七年九月廿七日

下總國津宮以下浦々海夫事 應安七年九月廿七日

式部丞政氏避狀 應安七年十月十四日

大槻郷神田島事 應安七年十月十四日

燈油料所戸崎大塚關務事 十月十四日

木内庄内虫幡郷年貢神役等事 十月十四日

長者宣常陸下總海夫戸崎大塚行徳關務事 應安五年十一月九日

長者宣燈油料所長嶋關務事 應安五年十一月十八日

戸崎大塚行徳關務事 應安五年十二月十四日

神輿御動座應安七  
三八五月八日御歸座始末奥書

卷第六

諸神官死亡逃亡跡田島屋敷目録 嘉慶二年十二月日

御造營料足十四箇月分納帳 應永十三年丙戌

右帳所載姓名

圓城寺六郎兵衛	圓城寺右衛門五郎	原越前入道
又二郎入道	はたの六郎	あかゝ入道
圓城寺衛門五郎	勘解由入道	圓城寺源兵衛
圓城寺四郎	中村三郎左衛門	あかゝの民部四郎
三谷藏人	高房代民部	圓城寺將監入道
三谷兵庫	圓城寺源内左衛門	平河新兵衛入道
粟原六郎九郎	泉水五郎左衛門	泉水興三兵衛
平河左衛門四郎	紀彌次郎	粟六郎
木内五郎左衛門入道	匝瑳二郎左衛門	向石兵衛二郎
平新左衛門	平河中務	圓城寺能登守
六崎新兵衛	六崎新左衛門尉	高千代民部
村越九郎左衛門入道	三谷又四郎	椎名九郎

三谷彌六	泉水太郎二郎入道	圓福寺
圓城寺大福寺	千葉寺	
くわうこん庵	完倉七郎左衛門入道	牛弓御房
日影法印	中山本妙寺	泉水兵庫入道
圓近江入道	圓掃部	寺山新兵衛入道
田嶋三郎左衛門	三谷彈正勝明寺	
圓左衛門五郎	圓城寺兵庫入道	壇谷寺
清梵勝首座	竹元六郎	押日新左衛門
三谷平七	朱禪寺	芝原四郎左衛門入道
粟原三郎	いせ三郎入道	粟原六郎
粟原五郎	普見庵	大應寺
風早六崎將監入道	寺山五郎左衛門	原將監
あさう入道	橋間掃部	

卷第十

御神領檢田帳

應永六年五月

卷第十一

御神領畠帳

應永六年五月

卷第十二

大禰宜家知行石盛帳

天正二十年正月日

卷第十三

大戸御神領檢田帳

天正十九年極月七日

同御繩打帳

案文祿三年

御神領寺社配當帳

卷第十四

六官三奉行等事

大禰宜家支配社人員數

天正十九年霜月吉日

同貫高附社役等事實曆

大禰宜實滿訴狀

大官司大禰宜知行目錄

大禰宜家上給目錄

同

鹿嶋大官司書翰

大官司家訴狀

大官司大禰宜陳狀神宮寺出訴時

以上十四卷今所輯

○錄司代家輯香取致泰

卷第壹

平成胤名田二段寄進狀  
內院權職補任狀

建保六年三月二十日  
文曆二年三月二十六日

新部村平四郎同平次五郎等田券

永仁五年二月廿四日

寶幢院田畠寄進坪付

正和二年十二月八日

同

同

大禰宜實長言上事

正和五年二月日

注進注文等

正和五年二月日

慶祐水田二斗詩穗町寄進事

文保元年十二月六日

關戶穗町田永代沽券

文保元年十二月六日

同讓渡妙法坊狀

文保元年十二月六日

尼妙連讓興子息美作房狀

康永四年十月廿七日

早田檢注雜事帳

貞和五年七月廿三日

美作房與孫二郎和融狀

文和四年十二月廿五日

錄司代職田畠讓狀

貞治二年二月十一日

租穀田坪付事

貞治五年二月日

雜事帳

錄司代起請文社家

同文 地頭

平胤幹宛行肥前房狀

雜事帳

御祭事雜事次文

丁古村雜事帳

神官寺修正料米等事

胤幹證文

錄司代慶海支證狀

慶海自筆案文

平滿胤安堵狀本書

錄司代案主被留出仕事

應安五年五月廿日

應安六年三月五日

應安六年三月五日

康曆二年七月廿八日

至德二年乙丑

年 月 不 記

年 月 不 記

嘉慶二年九月六日

嘉慶二年十二月十一日

康應元年六月初一日

康慶元年六月十八日

康應元年六月十八日

七月二十九日

五箇所屋敷事

錄司代慶海賜田畠事

嘉慶二年錄倉御目錄寫

錄司代文書太刀刀等被盜事

相根村麥畠檢注雜事瓶子事

卷第二

神官寺寄進狀

同

元應二年司早田名寄事

錄司代信濃起請文

祈禱精誠狀

十九年記沽券

定子錢事

康應元年七月

康應元年十月廿五日

明德元年九月廿五日

明德元年十月廿五日

明德二年五月二十日

應永五年十二月廿七日

同

應永六年七月廿八日寫

應永八年二月廿八日

應永八年八月 日

應永十三年四月一日

應永十四年十二月二十日

慶海女子讓狀

應永十六年十一月十四日

寶幢院支證狀

應永廿年十二月廿七日

大福宜幸房證文

應永廿四年二月廿一日

寶幢院梵胤二反田之狀

應永廿四年極月廿三日

後家一期分讓讓

應永廿五年八月十日

錄司代職並屋敷田畠讓狀

應永廿五年八月十日

東光寺阿彌陀堂寄進狀

應永廿六年六月朔日

又一通文體大同小異

應永廿六年六月朔日

慶辯茶園事

應永廿六年十二月十三日

津宮雜事帳

應永卅一年卯月廿七日

千葉介社叅所役事

應永卅一年八月十七日

佐原新畠雜事帳

永亨三年

夏麥檢注帳

永亨五年五月十三日

屋敷半分讓與女子松一狀

永亨五年六月廿七日

屋敷半分讓與女子千代松狀

永亨五年六月廿七日

定子錢

永亨十年卯月十六日

慶辨讓與八郎五郎狀

嘉吉三年八月廿二日

錄司代慶圓讓狀

嘉吉三年十二月七日

御庭薙所々事

文安三年六月吉日

田四段沽券

文安四年十二月廿六日

司召之事

寶德二年正月元日

本錢返田券

寶德四年十一月十三日

本錢返田券

長祿四年六月十四日

田券

長祿四年十二月廿一日

本錢返田券

寬正四年四月二日

麥檢注帳

寬正六年四月廿九日



檢注取帳

寛正七年四月十九日

檢注取帳

文正二年五月二日

檢注取帳

文正二年十月九日

飯田三郎左衛門之明書

應仁三年九月三十日

檢注取帳

文明二年五月十三日

檢注取帳

文明二年五月十四日

大禰宜胤房書

文明三年五月 日

錄司代慶尊寄進狀

文明三年八月廿三日

屋敷畠沾券

文明三年十二月十三日

檢注帳

文明八年卯月吉日

檢注帳

文明十年九月吉日

小林式部丞副狀

文明十一年八月十五日

香取新三郎證文

文明十三年六月十二日

津宮早田檢注帳

文明十三年九月廿六日

金窪麥檢注帳

文明十六年五月十一日

地頭一分檢注帳

長亨二年五月吉日

檢注取帳

長亨二年五月吉日

地頭一分檢注帳

長亨二年戊申

卷第三

御手洗小五郎證文

延德二年十二月十七日

地頭一分檢注帳前欠

辛亥年按延德三年辛亥

神主家檢注帳

按延德三年 福德二年辛亥五月吉日

乙母家檢注帳

福德二年辛亥五月吉日

大禰宜家檢注帳

福德二年辛亥五月吉日

檢注帳

福德二年辛亥五月吉日

錄司代慶家家堵事

延德五年六月吉日

地頭一分檢注帳前欠

癸丑年

檢注帳前欠

年月欠

檢注帳前後欠

年月欠

檢注帳前欠

年月欠

大島村地頭一分檢注帳

年月欠

民部房跡田島之事

年月欠

雜事沽券

明應六年卯月五日

十年紀田券

明應六年十二月廿一日

佐原村源太祝内坪付

年月不記

檢田帳前後欠

年月不記

寶幢院法成書

十二月廿一日

丁古村麥檢注帳

明應七年五月七日

十一年紀田券

明應七年十二月廿七日

十六年記田券

明應八年十二月廿七日

十六年記田券

明應九年三月廿七日

左原佐麥檢注帳

明應九年六月吉日

犬原麥檢注帳

明應十年六月吉日

大島村地頭一分檢注帳

辛酉年

十七年紀田券

文龜二年十二月十三日

杖取地頭一分檢注帳

文龜三年五月吉日

新左衛門地頭一分檢注帳

文龜三年五月吉日

本錢返屋敷沽券

文龜三年十二月廿七日

地頭分檢注帳原犬

癸亥年

十年紀島沽券

文龜四年二月廿八日

十四年紀島沽券

永原作榮 永正元年菊月吉日

十年紀島沽券

永正元年十二月三日

十年紀田券

永正元年十二月九日

料足借用證文

永正二年正月二十日

十二年紀屋敷沽券

永正三年二月十三日

録司代慶滿支證狀

永正三年丙寅

地頭一分檢田帳

丙寅年

永代屋敷沽券

彌勒二年卯正月十九日

同源三郎副狀

永正當作彌勒二年卯正月十九日

録司代慶滿屋敷寄進狀

彌勒二年卯二月十三日

佐原麥檢注帳

巳己年

定子無尽錢等事

永正七年十一月十三日

惠日房支證狀

永正八年正月廿三日

津宮村麥檢注帳

永正八年五月十四日

新部村麥檢注帳

永正八年五月吉日

新部村內麥檢注帳

永正八年五月吉日

大畠村横宇麥檢注帳

永正八年五月吉日

丁吉村麥檢注帳

永正八年五月吉日

新部村麥檢注帳

永正九年四月吉日

大畠村水喰麥檢注帳

永正九年四月吉日

大畠村內登戸麥檢注帳

永正九年四月吉日

津宮村麥檢注帳

永正九年四月吉日

大畠村內横宇麥檢注帳

永正九年四月吉日

津宮村地頭一分麥檢注帳

永正九年五月吉日

新左衛門方地頭一分麥檢注帳

永正九年五月吉日

大畠村麥檢注帳前文欠

年 月 欠

香取三郎兵衛盛近寄進狀

永正九年十一月十五日

金□麥檢注帳

永正十年四月吉日

大島村麥檢注帳

永正十年四月吉日

大島村內橫宇檢注帳

永正十年四月吉日

杖取地頭分麥檢注帳

永正十年五月吉日

津宮村麥檢注帳

永正十年五月吉日

佐原村麥檢注帳

永正十年六月吉日

佐原村地頭分麥檢注帳前欠

癸酉年

卷第四

御社造進日記

永正十年八月十五日

元三次第

永正十年八月十五日

錄司代家系

永正十年十二月五日

正月三日龜卜事

永正十一年甲戌

大島村麥檢注帳

永正十一年五月吉日

大島村水喰麥檢注帳

永正十一年五月吉日

大島村內麥檢注帳

永正十一年五月吉日

大島村內橫宇麥檢注帳

永正十一年五月吉日

大島村麥檢注帳

永正十一年五月吉日

賣寄進狀

永正十二年十二月廿七日

錄司代職安堵之事

永正十六年七月十日

小林神四郎胤治寄進狀

大永七年窮冬十五日

遷堂之事

天文七年 月 日

斷簡

天文九年六月廿四日

井戶場雜古島事

天文十五年十一月十九日

盛秀支證狀

天文廿年十二月廿八日

御遷官幔幕役人事

元龜三年八月廿八日

五年紀田券

文祿六即慶長二年二月十七日

御神領配當高帳

慶長九年彌生廿三日

四方八町其外種々事

慶長十二年八月廿二日

神樂執行事

年月不記

田 數 帳欠文

年月不記

神七志うちおさい申ひ云々の事

九月二十日

録司代知行事

年月不記

掟 書欠文

年月不記

金剛寶寺出訴事

年月不記

本金五兩云々

年月不記

畧 圖録司代香取大内齋

應永六年五月

御神領檢田帳

應永六年五月

同卷二

御神領畠帳

應永六年五月

同表紙所記文書

以上六卷今所輯

○田 所家續 伊藤嘉齋

卷第一

田所家可停止万雜公事下文

建久元年九月 日

香取社地頭神官等被仰下文當時所寫

承久三年三月十七日

關白前左大臣家政所御教書當時所寫

建永二年十月

承久二年十月廿九日文永九年十二月十八日下知狀寫

田所藤井忠吉讓與息吉有狀

文永十年壬五月廿九日

地頭代中村又三郎宗重支證狀

延慶二年五月十八日

神馬奉進事

正和三年二月十八日

田所庶子吉幹田島屋敷等讓與嫡子吉長狀

元亨元年卯月三日

祭料田御前机受等事前後欠

嘉曆二年十月 日

同書裏書

同

左衛門尉胤直注進狀前文欠

正安三十一十八

神官等申稻以下事

御德政沽却田島等事

建武元八十五

香取神官眞氏申稻以下事

正安五三廿六

年記沽却事

正和五四十八

同披露狀

八月 十三 日

同時对田狼藉刃傷事

建武元年九月三日

負物並本物返質券田島事

同月四日申刻云々

可停止諸國狼藉事

建武元年五三

田所吉安讓狀

康永三年二月十二日

應安七四廿五沙彌執達狀寫長房裏印

大禰宜長房與千葉滿胤代舜忠相論事

永和二年八月十五日

妙法尼屋敷讓狀

康曆元年十一月二日

神役雜事帳前文欠

康曆二年正月廿三日

田所職屋敷田島事

至德元年十一月三日

御 机 事前文欠

至德三年六月 日

年中神事目錄

至德三年六月 日

御前机受料等事前後欠

卷第二

田數分叙請料等事

至德三年六月 日

諸神官死亡逃亡跡屋敷田島事

康應元年合沙汰云々

諸神官田島屋敷事前後欠

同 一卷前後欠

諸神官訴訟散在半分事未欠  
御領司名並田畠渡殘事未欠

田所庶子跡田畠事

將軍家奉幣事

神役田坪付事

卷第三

供御々茶料田事前文欠

長德寺別當分置文

衛机瓶子等事

年中御祭御机瓶子神役事前文欠

御靈異注進狀事

田所庶子藤四郎跡事

御神領渡殘事

高倉目代讓狀

田所庶子孫二郎死亡跡事

丁古村新畠檢注取帳

田所庶子壽傳房逃亡跡事

田所庶子左衛門四郎散在跡事

延日記

四月五日早未通女事

五月五日御祭事

六月晦日云々

流鏑馬事

九月初午御祭役事

延日記以下正長二年九月廿七日書寫云々

卷第四

嘉慶二年十二月十日

康應二年七月五日

明德二年書寫云々

明德二年十一月一日

明德四年卯月吉日

應永四年十月 日

應永五年九月九日

應永十四年二月九日

應永十四年卯月十三日

應永廿八年五月十日

應永廿九年七月十二日

應永卅四年六月九日

應永卅四年十二月廿九日

應永卅五年四月十日

將軍義教公御書翰寫

二月十六日

大禰宜宛行田所祐房狀

永亨十三年三月日

年中御祭神役所當事

嘉吉二年正月廿九日

田所庶子次郎左衛門跡事

寬正四年八月廿二日

田所庶子道せん入道跡事

寬正五年卯月十一日

田所内丁子 屋敷事

寬正六年十二月卅日

丁子村山崎島事

文明三年壬七月八日

田所庶子丹藤次郎跡事

文明五年八月廿五日

同跡二俣田一段事

文明十一年十二月廿九日

田所知行宛行狀

文明十五年十二月五日

大禰宜胤房宛行狀

長亨二年十二月十九日

藤井宗好讓與飯篠若狹狀

明應三年卯月十三日

又八入道性滿證文

明應七年十二月十八日

田所宗好讓與節房狀

文龜二年九月廿七日

田所宗好讓與宮松女狀

文龜二年五月吉日

田所庶子丁古村權守平三郎逃亡跡事

文龜三年三月三日

元德二年十月八日せい殿御祭机帳

大永四年十一月吉日

同 二枚疑下斷落

大島村麥島注取帳

天文七年五月十五日

御神領配當帳

天文七年五月十五日

霜月六日十七日机帳

万治元年霜月日本帳

卷第五

配當帳銘細書

卷第六

神幸次第

行事禰宜田所等系圖

德治三年八月五日



神主大禰兩職系圖

同

千葉系圖前後欠

行事禰宜田所大祝目代等系圖

尾形三守系圖

新儀非分賣買事

本錢返田券

正月十六日御的事

天和四年花押

大禰宜賣應書

田券

馬賣渡證文

文書貸渡事

年曆不詳

年曆不詳

年曆不詳

年月不記

文明十年九月三日

年號無

寶永廿二年正月元日

慶安五年二月吉日

元祿四年三月七日

寶曆十一年七月

同拾遺第一

御祭帳

又一本

同拾遺第一

御神寶物等事

正月七日御祭事

九月九日御神事帳

正月四日御祭餅事

返田明神下遷官帳

津官西宮太田贍男御祭机帳

十一月四日御戸開御祭

棟上祭

正月二日御祭

天和元年十二月二日

元祿十五年九月九日

正月七日御祭

六月晦日大祓

十月晦日大饗御祭

十月二一九日御祭

正月四日御戸鎮

四月四日御祭

十一月四日御戸開同五日御戸鎮同六日大田守男御祭

正月元日御祭

十一月七日側高御祭

十月廿九日御祭

十一月十三日返田御神事

正月四日御戸鎮同三日矢揃御神事

下遷宮次第

年中御祭次第帳末欠

以上八卷今所輯

案主家香取實篤

御神領檢田帳拔書

應永六年五月 日

同島檢注帳拔書

應永六年五月 日

以上官本所載

卷第一 續輯

葛原牧内小野織幡地帳

弘長元年十一月廿五日

加苻村檢田帳

正應四年十一月 日

卷第二

御神領田數目錄

弘安元年十月十四日

卷第三

御神領麥島取帳

正慶二年四月十六日

卷第四檢注帳坪付類

大島村麥檢注帳

文應二年五月十日

新田三里云々前文欠

弘安元年十月十四日

千葉介押領目錄

弘安七年七月 日

柴崎御名檢田取帳

觀應元年九月廿三日

大島村御各檢注取帳

康應元年五月吉日

坪 付前文欠

康應元年十二月十四日

田島坪付前文欠

明德三年八月十一日

田島坪付前文欠

明德三年八月十一日

田島坪付

明德三年八月十一日

田島坪付

明德三年八月十一日

田島坪付

明德三年八月十一日

佐原案主内田坪付

應永五年十月十二日

津官村司早田檢注帳

應永十二年八月十九日

檢注 帳前文欠

年 月 不記

新部村司新田檢注帳

應永十四年十月十八日

津官村司早田檢注帳

應永十五年八月九日

田島坪付帳

應 永 十 六 年

田島坪付帳

應 永 十 六 年

田島坪付帳

應 永 十 六 年

田島坪付帳

應永十六年十月五日

田島坪付帳

應永十六年十月五日

田島日記

應永廿三年十月十日

水喰檢田取帳

應永廿五年卯月晦日

大島村良島檢注取帳

應永廿五年五月晦日

佐原村新島檢注取帳

應永廿五年十一月六日

佐原村新島檢注帳

應永廿六年六月廿六日

追野村島坪付

應永廿八年五月廿日

追野村島坪付

應永廿八年五月廿日

檢注取帳

應永廿九年

佐原村麥島檢注帳

應永三十二年五月十日

新島麥取帳

應永三十二年六月十八日

大橋御名麥よみ帳

正長二年

佐原村司早田檢注取帳

正長二年八月十三日

新部村夏島取帳

永亨五年五月十六日

新部村麥島取帳

永亨七年五月八日

返田村麥島檢注取帳

永亨八年五月一日

相根村麥島檢注取帳

永亨八年五月九日

かなくほの夏島檢注帳

永亨九年六月四日

津官村麥島檢注帳

永亨十年五月十日

津官村麥島檢注帳

永亨十一年卯月廿五日

かなくほの麥島檢注帳

永亨十一年卯月廿七日

卷第五 檢注帳坪付類

大島村内横宇麥島檢注帳

嘉吉元年五月十九日

返田村麥島檢注帳

嘉吉二年六月十一日

同 前文欠

返田村麥島檢注神主一分前文

壬戌年

大島村内水喰麥檢注取帳

嘉吉三年五月

横宇麥檢注取帳

嘉吉三年五月廿八日

大島村かなくほの夏島檢注帳

文安三年五月十八日

吉原村夏島檢注帳

文安三年七月四日

新部村司新田檢注帳

文安三年九月十一日

丁古村麥畠檢注帳	文安五年卯月廿七日
新部村麥畠檢注帳	文安五年五月 日
相根村檢注取帳	文安五年九月廿一日
津宮村麥畠檢注帳	文安六年五月七日
相根村麥畠檢注帳	文安六年八月六日
丁古村麥畠檢注帳	寶德二年卯月廿日
大畠村麥畠檢注帳	寶德二年卯月十三日
津宮村麥畠檢注帳	寶德二年卯月廿四日
津宮村麥畠檢注帳	寶德二年卯月廿四日
大畠村內水喰檢注帳	寶德二年五月十二日
大畠村內橫字檢注帳	寶德二五年月十二日
吉原村麥檢注帳	寶德二年五月十九日
津宮村司早田檢注帳	寶德二年八月廿六日

津宮村麥畠檢注帳	寶德三年卯月 日
津宮村麥畠檢注帳	寶德三年卯月廿日
大畠村麥畠檢注帳	寶德三年卯月廿九日
新部村麥畠檢注帳	寶德三年五月十日
大畠村內水喰麥畠檢注帳	寶德三年五月十七日
相根村麥畠檢注帳	寶德四年八月四日
佐原村司早田檢注帳	寶德四年八月六日
津宮村早田檢注帳	寶德四年八月十三日
大畠村橫字麥畠檢注帳	亨德二年卯月廿四日
大畠村麥畠檢注帳	亨德二年卯月廿六日
津宮村麥畠檢注帳	亨德三年五月十一日
新部村司新田檢注帳	□德三年九月十三日
丁古村麥村檢注帳	亨德四年卯月十二日

大島村麥檢注帳

亨德四年卯月十六日

大島村横宇麥島檢注帳

亨德四年卯月十八日

返田村麥島檢注帳

亨德四年卯月十八日

津宮村麥檢注帳

亨德五年四月廿一日

大島村横宇檢注帳

亨德五年五月十二日

新部村檢注帳

亨德五年五月十五日

相根村麥檢注帳

亨德五年七月廿八日

相根村麥島檢注帳

亨德五年七月廿八日

卷第六

津宮村麥檢注帳

康正三年五月十日

同

同

大島村横宇檢注帳

康正三年五月十四日

大島村内登戸檢注帳

長祿三年五月十八日

大島村麥檢注帳

長祿五年四月十三日

大島村水喰麥檢注帳

長祿五年卯月十五日

大島村横宇麥檢注帳

寬正四年五月八日

返田村麥島檢注帳

寬正四年五月十二日

佐原村司早田檢注帳

寬正四年八月十六日

丁古村大檢注取帳

寬正五年四月廿三日

大島村麥檢注帳

寬正五年四月廿六日

太島村麥檢注帳

寬正五年卯月廿六日

新部村麥檢注帳

寬正五年卯月廿八日

返田村麥檢注帳

寬正五年五月六日

大島村内登戸檢注帳

寬正五年五月八日

大島村檢注帳

寬正六年卯月廿九日

大島村横宇麥檢注帳 寛正六年五月八日

大島村麥檢注帳 寛正六年五月十一日

津宮村司早田檢注帳 寛正六年八月廿二日

佐原村司早田檢注帳 寛正六年八月廿七日

大島村麥檢注帳 寛正七年卯月十五日

返田村麥檢注帳 寛正七年卯月廿三日

大島村麥檢注帳 文正二年卯月廿九日

吉原村麥檢注帳 應仁二年五月十二日

大島村麥檢注帳 應仁三年四月十九日

大島村横宇檢注帳 應仁三年卯月廿二日

返田村麥檢注帳 應仁三年四月廿三日

大島村麥島注帳 應仁六年五月一日

津宮村麥檢注帳 文明二年五月十日

吉原村麥檢注帳 文明三年五月十三日

大島村麥檢注帳 文明三年五月十六日

夏元島檢注帳 □□年五月廿二日

新部村麥檢注帳 延德二年五月六日

佐原村司早田檢注帳 延德二年五月十三日

檢注帳 永正元年甲子

卷第七 檢注取帳坪付類 大島村麥檢注帳 きやうせん二年卯月廿六日

大島村内水喰夏島檢注帳 癸丑五月十六日

新田坪付 年月不記

内山中務百姓合力名坪付 年月不記

同 同





田 坪 付

年 月 不 記

檢田取帳前文欠

年 月 不 記

檢田取帳斷落

年 月 不 記

檢田取帳斷落

年 月 不 記

卷第八 證文類

源太祝摠領庶子等田畠事

元德二年三月七日

永代畠沽券

曆應二年卯月八日

録司代慶賢讓狀

曆應三年九月廿六日

つち房童永代沽券

觀應三年十月廿二日

用途請取狀

永和元年極月廿六日

案主義重讓狀

永和五年五月十七日

案主義重讓與實乘房狀

永和五年五月十七日

案主義重讓與彦七重宗狀

永和五年五月十七日

案主義重讓與犬松丸狀

永和五年五月十七日

録司代庶子彦四郎讓與又次郎狀

永德元年十一月一日

同

同

摠領彦七支證狀

永德二年十二月廿一日

彦太郎支證狀

至德二年二月 日

案主彦□□證文

至德三年□□廿六日

信濃與彦四郎屋敷事

至德三年八月六日

井戸庭觀音堂寄進狀

明德四年正月十七日

案主吉房支證狀

應永五年十月十二日

三年紀田券斷落

應永十二年五月十一日

代官彌七證文

應永十一年十一月 日

案主うけひ狀

應永十二年九月三日

十九年紀田券

應永十三年四月一日

案主義房讓與房童狀

應永十四年十二月八日

同 案 文

應永十四年十二月廿六日

田所宗祐寄進狀

應永十八年七月十二日

六文子無盡錢證文

應永十八年八月十四日

□預 狀

應永廿五年十一月晦日

權檢非違使誓詞狀

應永廿七年正月十四日

海阿彌寄進狀宮本町住

應永廿九年三月廿六日

同 案 文

同

十年紀田券

應永卅年二月一日

出舉請取證文

應永卅一年八月十六日

十一年紀屋敷沽券

應永卅一年八月十六日

案主職田畠坪付事

正 長 元 年

十年紀畠沽券

正長四年六月廿日

名主方代官免事

永亨四年七月廿六日

十年紀田券

永亨九年八月四日

十年紀屋敷沽卷

永亨十二年七月廿九日

五年紀畠沽券

永亨十三年正月十日

二十年紀田券

永亨十三年七月二日

十五年紀山沽券

嘉吉元年十二月廿一日

同 案 文

同

永代相傳賣渡田券

嘉吉三年十二月廿九日

五十年紀田券

嘉吉三年十二月廿九日

卷第九 證文類

定子錢證文

文安三年二月廿三日

出舉麥證文

亨德二年正月廿日

定子錢證文

亨德二年十月十二日

定子錢證文

亨德二年十月十三日

五年紀本錢返田券

亨德四年十二月十三日

十年紀畠沽券

康正元年十二月廿六日

十年紀田沽券

長祿四年十二月廿六日

いちやすうけひ狀

寛正四年六月廿日

二十一年紀田券

寛正四年九月八日

同

同

録司代支證狀

寛正四年九月八日

同

同月同日

十二年紀田券

寛正五年十二月三日

本錢返十年紀田券

寛正五年十二月十五日

慶尊讓與彌二郎屋敷事彌二郎花押

寛正七年二月廿二日

同

同

同

同

大禰宜胤房安堵狀

應仁二年五月 日

同屋敷田畠安堵狀

應仁二年六月 日

十年紀本錢返田帳

應仁二年十二月十五日

十五年紀本錢返田沽券

應仁二年十二月十五日

十年紀田沽券

應仁二年十二月十六日

録司代慶尊讓與虎房屋敷田畠事文案

應仁二年十二月廿七日

同

同

十年紀田券

應仁二年十二月晦日

料足借用證文

文明二年四月十二日

十郎命婦支證狀

文明四年九月廿六日

三年紀畠沽券

文明四年十月七日

同

同

永代賣田券  
 十年紀屋敷沽券  
 案主養子虎房安堵狀  
 虎房被補案主職事  
 十年紀本錢返田券  
 十年紀本錢返田券  
 三年紀畠沽券  
 兵部少輔光長贈神主家書  
 神主直房書  
 十年紀田券  
 屋敷避渡狀  
 永代賣田券

文明四年十一月二日  
 文明五年正月廿八日  
 文明五年二月廿一日  
 文明五年五月吉日  
 文明六年五月吉日  
 文明七年二月九日  
 文明七年十月廿三日  
 文明十年八月七日  
 文明十年八月八日  
 文明十三年七月十八日  
 文明十六年十二月十八日  
 延德五年十月二日

卷第十 証文類

三年紀畠沽券  
 四十年紀畠沽券  
 御手洗直之證狀  
 五年紀本錢返田券  
 五年紀田券  
 太郎兵衛支證狀  
 犬次郎補任狀  
 太郎童子補任狀  
 七郎次郎補任狀  
 小林神四郎胤治支證狀  
 金丸田二段事  
 大禰宜實長證狀  
 六年紀田券

明應三年十二月吉日  
 明應四年六月八日  
 明應五年六月 日  
 明應六年十二月十五日  
 明應八年十月廿五日  
 文龜三年六月九日  
 永正二年九月二日  
 永正十五年十二月廿九日  
 永正十六年十二月廿一日  
 永喜二年三月吉日  
 大永七年十二月八日  
 天文四年十二月十二日  
 天文二十年十二月吉日

六年紀田券	天文十一年十月吉日
十年紀島沾券	天文廿三年三月十五日
案主讓與左衛門四郎狀	永祿八年
椎名小三郎飯田寄進田事	永祿八年十二月吉日
彌三郎讓與左衛門四郎田事	永祿九年十一月十三日
本錢返田券	永祿十年正月吉日
同案文	同
十五年紀島沾券	永祿十年二月廿日
六年紀田券	永祿十二年霜月吉日
同案文	同
金丸田證文	元龜二年八月吉日
猿房給分穀事	元龜三年壬月十四日
六年紀島沾券	元龜五年二月十四日

南屋敷島事	天正二年十一月吉日
十年紀田券	天正十二年正月十日
四年紀田券	慶長四年十一月吉日
五年紀田券	慶長十二年四月廿九日
六年紀田券	慶長十六年正月吉日
田屋敷取替證文	元祿十三年八月八日
三年紀證文	寶永三年極月廿七日
書入證狀	享保元年霜月廿二日
書入證狀	享保廿年十二月廿日
松楠丸讓狀欠文	年 月 欠
坪 付斷落	年 月 欠
紀右近三郎左衛門證狀欠文	年 月 欠
中平神主庶子分讓狀	年 月 欠

小二郎屋敷事

年月欠

案主内穂町田事

年月欠

十年紀畠沽券

十二月十五日

寄附田案文

十二月十五日

斷簡

卷第十一 雜事類

又見社御祭御机事

曆應三年正月二日

早田檢注雜事帳

貞和五年七月廿三日

宮堀掃目錄

延文四年原云元應三年卯月云々

每年庭薙目錄

年月不記

返田神事御机米事

應安二年十月十日

大畠村水喰夏麥並桑檢注雜事

永德三年五月四日

津宮麥檢注雜事帳

至德二年卯月廿四日

案主内公事日記

至德二年十月晦日

同

同

瞻男御官祭日記

明德元年霜月十五日

吉原村桑檢注帳

明德三年四月廿七日

丁古村神拜借馬日記事

明德四年

大畠村登雜事日記

明德五年五月七日

雜事借馬事

應永十年十一月一日書寫

ぬきみ内所務事

應永十八年七月十六日

斷簡連署

渡 狀前文欠

應永廿年九月廿四日

司各在家内次第

二年五月二十日

津宮村麥畠雜事帳

年卯月廿四日

御名檢田徽符

年月不記

御租穀等事

年月不記

前文雜事

年月不記

一むまの日記

年月不記

神宮寺所務下地訴訟事

年月不記

庶子分死亡路事欠

年月不記

欠文雜事

年月不記

檢帳 田斷落

年月不記

卷第十二 雜書類

祭祀禁制事

應永七年正月七日

祭祀禁制事

享保十三年正月七日

諸社次第

年月不記

正月元日司召

年月不記

二日御祭禮事

年月不記

三月初午御幸御祭事

永祿十一年三月

欠御祭事

永祿十一年三月

當社物忌令

永祿十一年三月

録司代者自往古地頭分帳持事

嘉慶三年四月十一日

平満胤贈大禰宜家書翰

七月十九日

行善贈渡野邊修理亮書翰

年月不記

くうてん書翰

十二月十六日

神齋贈禰三郎書翰

年月不記

どの(い)や二郎御申上云々欠文

七月廿六日

片野殿領分塚之事

年月不記

和融

天正十八年二月廿三日

正木左近大夫時忠書翰寫

卯月廿七日

御手洗再興文

大永八年孟夏吉日

名字事

天文廿一年十一月吉日

三橋四井七井等事

永祿五年菊月廿四日

國中人口寺社之數

永祿五年菊月廿四日

每月藥師參詣日記

應永卅四年七月廿四日

南無阿彌陀佛詠歌

永亨十一年八月

十齋日事

永祿十三年卯月六日

佛體所記年號等事

享保十年十月 日

文書受取事

元文元年六月

以上十二卷今所輯

分飯司家伊藤泰藏

葛原牧内小野織幡地帳

弘長元年十月廿五日

分飯司職勤之記

弘安二年十月十四日

加符檢田取帳事

正應四年十一月

忍男官机帳

曆應四年十一月十八日

加符村内多田小四郎跡事

曆應五年

分神司屋敷田島等事

文和二年四月廿九日

渡殘下地附與七事

永德廿三年卯月廿三日

御社堀掃除目錄

永德三年九月七日

諸神官所務下地訴訟事

嘉慶二年十二月二日

諸神官死亡逃亡跡事欠文

以上官本所載

多田小四郎有時跡神祭物所當叙事欠文

曆應五年

應安七年四月廿五日執達狀之寫

九月三日机日記

康應二年二月 日

分神司末光置文

明德四年九月二日

吉原檢杖屋敷田等事

應永元年三月十日



永仁六年九月十日午日御祭帳

應永六年七月日書寫

分飯司末吉讓狀

應永十年二月七日

多田村分飯司内庶子分田畠事

應永十五年二月七日

正應四年卯十一月加符檢田帳抄出

應永廿七年七月日

神崎庄神祭物所當事

永亨五年九月吉日

本錢返田券

長亨二年十二月十九日

多田胤宗所務代田寄進事

永正十一年九月廿七日

御造營番匠數山口祭等事

天正十三年十一月十二日

正月十六日御的事

以上今所輯

物忌家 石上胤英

千葉貞胤寄進狀

正和二年十二月八日

諸神宦死亡逃亡跡事欠文

嘉慶明徳元年九月晦日

孫次郎入道田畠事

年月不記

別當權律師賢均訴狀

應永

田所名大田所務沽券

應永四年二月廿七日

大戸社大禰宜職事

應永廿年九月廿七日

毎年御神事實幢院勤事

年月不記

大戸大明神御祭禮次第

年月不記

大戸大明神御祭座次之圖

應永廿年八月午日

御幸御祭欠文

永亨十一年三月九日

大橋村檢注取帳地頭分

文明九年卯月日

津宮村畠注取帳地頭分

文明十二年五月日

次左衛門方檢注帳地頭分

文明十七年卯月日

麥檢注取帳未欠

福徳二年五月日

麥檢注取帳未欠

延徳五年五月日

麥檢注取帳未欠

明□八年五月 日

麥檢注取帳未欠

文龜三年六月 日

左原内沖麥檢注帳

文龜四年五月 日

佐原村檢注帳

永正三年五月吉日

大島村麥檢注取帳未欠

永正九年四月吉日

十二年紀島沽券

天文廿四年十一月廿日

宛行 狀

天和三年三月 日

五人組人別帳

寛文五年二月廿八日

以上今所輯

源太神主家 香取實豐

御遷官用途之記

建久四年四月六日

假盛殿日時勘文

弘長三年十一月八日

御遷官日時事

弘長四年四月四日

正神殿山口祭日時勘文

文永二年四月十一日

御柱立鎮祭祀事

文永三年正月 日

御神寶調進之記

文永六年十一月廿五日

相根村所務和融狀

正安元年十二月十四日

丁古村住人等訴訟狀

德治三年六月廿九日

伊賀國眼代被補事

建武三年二月十八日

御造替平貞胤捧奉行所訴狀

曆應五年三月十三日

二俣村事

四月 二 日

武家奉幣使事

觀應元年七月四日

物忌職懈怠事

應安七年卯月五日

源太祝實行並神官相傳知行事

應安七年四月

神輿御歸座並神馬奉納事上杉禪助

卯月 廿 七月

二俣村事

年 月 不 記

御幸御祭祀御船持事

正長三年三月

〔社人連名〕

年月不記

以上官本所載

卷第一 續輯

大禰宜家畧系

大官司家畧系

源太祝香取氏系圖

御造營間大介在國事

千葉介時胤被免除京上御供事

不相待巡年造畢遷官事

造營次第近例年記未欠

加符村內有時知行所務相論事

長者宜龜松女知行事

二俣相根兩村地頭胤宗非法事

源太祝入道淨心知行田畠坪付

天王寺內阿彌陀堂領事

訴長房之惡行事

御造替並相傳知行等事

攝社玉子大明神修理事

桶端判官代職事

大官司國房讓與隼人狀

佐原村源太祝坪付未欠

定房清房献上物事

大官司清房申狀

神主官位事

松平武左衛門證文

正月廿三日

嘉禎四年三月十五日

正安元年十二月十九日

嘉曆三年八月十九日

七月廿一日

元德二年三月七日

至德元年九月廿八日

應安七年四月廿五日

應永廿三年二月十八日

永亨五年十一月九日

永正二年三月廿七日

年月不記

年月不記

七月

元龜三年正月吉日

天正十三年三月 日

神君御朱印事

天正十九年十一月 日

大官司秀房讓與修理事

慶長七年二月吉日

御造營日記

慶長十年七月九日

御地形村々配狀

四月十九日

御手洗一万灯頭番人數事

田島坪割日記

源太祝田島水帳抄出

同知行田島貫高石盛等事

卷第二

大官司知行帳中居所帳

元和六年十一月吉日

大禰宜知行年貢取帳

慶安四年八月十三日

御神領寺社配當帳

卷第三

台徳院様御朱印

元和三年十一月十三日

返田神主職事

寛永三年正月吉日

將軍家御祈禱事

七月廿二日

大禰宜家知行物成事

寛永八年十月十五日

大官司範房御造營願書

寛永十一年卯月吉日

大猷院様御朱印

寛永十三年十一月八日

小井土神職田島事

寛永廿年二月一日

大官司範房官林等書上

正保二年五月九日

五人組連印法度書

正保四年八月廿三日

大官司範房御造營願事

慶安二年十一月十五日

神宮寺與惣持院論訴事

三月廿一日

源太祝召文

四月九日

大官司並神宮寺等召文

七月廿七日

三郎祝職事	万治元年壬十二月 日
源太祝清五郎論訴事	万治四年九月十八日
巖有院様御朱印	寛文五年七月十一日
大禰宜家支證據	延寶五年壬十二月九日
常憲院様御朱印	貞亨二年六月十一日
御幸繪圖卷軸之文	元祿十三年九月日
神宮圖奥書	元祿十三年九月 日
神領千石事	元祿十三年十二月 日
水戸西山公御書翰	正 月 晦 日
田令職島盛職事	寶永寅七月廿四日
匝瑳殿御祭次第	元文六年正月十日
金剛寶寺御朱印寫	<small>天正十九十一 延享四八十一</small>
惇信院様御朱印	寶曆十二年八月十一日

大禰宜家社役事	年 月 不 記
白狀祭之詞	年 月 不 記
源太祝家中調進之記	年 月 不 記
鉄炮改事 <small>延寶四 辰ヨリ</small>	年 月 不 記
同拾遺	
廳宣浪田官物事	文永八年二月 日
相根村内源太神主所領事	年 月 不 記
御造營番匠等事	慶長年間
同	
内院調度等事	年 月 不 記
返田神主職事	寛永三年正月吉日
五人組連印事	寛永廿年四月一日
大禰宜知行田島事	元和八年

大聖院事

明曆二年十月廿七日

椎名惣兵衛證文

万治二年二月廿三日

大官司陳狀欠文

年月欠

大官司定房御造營願書

寛文六年五月吉日

小山二百目永代讓渡狀

延寶五年〇極月廿六日

大官司清房御造營願書

年月欠

元祿御修覆御造營日記

宮中御鳥居事

御修理料並大官司知行物成事

年月欠

津田氏書翰前欠

大官司清房書翰前後

年月欠

番代免役料事

年月欠

供御生スイリ之事

享保元年霜月廿日

大官司美作文書等目錄

享保九年七月十八日

西光司玄蕃覺書

享保十年

麥七升蒔島質券

寛保二年極廿八日

御神領貫高心得末欠

年月欠

源太祝外記置文

寶曆三年九月

戸田明神縁起畧

米之井神宦戸田丹後事

享和三年三月

要害家

香取實文今本書者藏  
香取實政方

卷第一 續輯

父屋貞房任祝職事

元仁二年八朔日

弘包補任狀

□福二年十一月三日

造官記之寫

寛元元年十一月十日

永代沽田券

文永元年七月一日

永代沽田券  
 尾入佛讓與子息右馬丞狀  
 文屋氏讓狀前文欠  
 五郎祝やすもり讓狀  
 又三郎實氏讓狀  
 大中臣賴實與子息とみ犬狀  
 十一年紀田沽券  
 神宗讓與右馬四郎狀  
 實秀跡安堵狀  
 永代沽田券  
 大神主可爲手作田之事  
 佐原彌宜田坪付  
 同

文永十一年三月七日  
 元應元年八月廿八日  
 嘉曆四年六月十八日  
 元德元年十二月八日  
 延元元年八月廿八日  
 觀應二年三月十四日  
 康安二年五月廿三日  
 貞治二年正月廿一日  
 應安七年二月廿二日  
 永和元年十月廿五日  
 康曆三年二月三日  
 嘉慶三年三月十二日  
 同

十二年紀田沽券  
 長房讓與幸壽丸狀  
 佐原彌宜畠麥檢注帳  
 同引帳  
 佐原早田檢注帳  
 佐原彌宜内田畠坪付  
 宗幹買得地安堵事  
 永代沽田券  
 永代沽田券  
 永代沽田券  
 本錢返田券  
 永代沽田券  
 うけひ狀

康應元年十一月八日  
 康應二年二月九日  
 康應二年四月廿九日  
 同月同日  
 康應二年七月廿八日  
 康應二年十二月廿三日  
 明德元年十二月十三日  
 應永二年十月十八日  
 應永二年十一月十五日  
 應永四年二月四日  
 應永四年八月十五日  
 應永四年十二月廿九日

嚴範寄進狀

應永五年九月五日

無盡錢請取狀

應永六年正月十五日

本錢返田券

應永七年十二月廿四日

本錢返田券

應永七年十二月十日

本錢返田券

應永八年極月廿八日

本錢返田券

應永八年極月晦日

本錢返田券副狀

應永九年二月廿四日

左原禰宜内坪付

應永十五年三月廿日

永幹手作田坪付

應永十五年三月廿日

塙八郎入道證文

應永十六年二月四日

永代沽田券

應永十六年三月十三日

永幹讓與女房狀

應永十六年六月 日

大禰宜幸房支證狀

應永十七年正月廿五日

十年紀田沽券

應永十八年九月十八日

永代屋敷沽券

應永十九年十二月十日

嚴範讓與新五郎狀

應永廿年六月廿四日

大戸大禰宜知行田數

應永廿年九月十七日

定子錢請取狀

應永廿年九月晦日

定子錢請取狀

應永廿年十月十日

永代沽田券

應永廿年十二月十三日

永代沽田券

應永廿二年四月十五日

窓房讓狀

應永廿五年二月九日

定子錢請取狀

應永三十一年六月 日

茶 畠 狀

應永三十二年九月廿九日

平常一讓狀

應永三十三年十月廿日



本錄返田券

應永三十四年十二月廿九日

卷第二

永代沽田券副狀

永亨五年十二月廿四日

本錢返田券

嘉吉二年九月十五日

香取五郎兵衛方安堵狀

嘉吉三年

本錢返田券

文安四年三月十五日

氏宗佐原禰宜職讓狀

文安五年七月十日

孫四郎屋鋪事

文安六年九月廿一日

本錢返町屋敷沽券

文安六年九月廿一日

永代沽畠狀

寶德二年六月十三日

御手洗兵衛四郎直常證文

長祿三年二月十七日

本錢返田券

寬正五年六月六日

十五年紀田券

寬正五年十一月十五日

廿年紀田券

文安二年六月卅日

定子錢請取狀

文明二年十二月十四日

宗春讓與宗光狀

文明三年卯月五日

五郎兵衛入道宗春讓狀

文明三年卯月五日

十五年紀田券

文明三年九月十七日

本錢返田券

文明三年極月廿八日

十年紀屋敷沽券

文明五年三月廿九日

十年紀本錢返畠沽券

文明五年九月晦日

十年紀田券

文明五年十一月廿八日

孫太郎男賣券

文明五年十二月廿三日

大禰宜胤房讓與宗師狀

文明六年五月廿五日

七郎左衛門入道請取狀

文明六年六月八日

十年紀本錢返田券

文明九年七月十一日

十年紀本錢返田券副狀

文明十年十一月四日

大禰宜胤房讓與宗帥狀

文明十年十一月十二日

守安名坪付

文明十年霜月十二日

小野織幡兩村內與五郎分坪付

文明十年十二月十九日

十年紀本錢返狀

文明十三年十月十七日

平胤盛安堵狀

文明十四年十二月七日

本錢返田券

文明十六年霜月廿八日

大禰宜胤房讓狀

文明十八年十二月十三日

十五年紀屋敷沽券

文明十九年三月晦日

香通島改替狀

長亨三年□

同

長亨三年十二月五日

本錢返田券

延德元年十二月廿五日

七郎左衛門入道讓與乙童子狀

延德二年二月廿二日

十五年紀本錢返屋敷沽券

延德二年卯月廿四日

廿年紀本錢返田券

延德二年十二月七日

三年紀田券

明應九年十二月

大禰宜實之證狀

文龜二年十二月廿九日

國行事妻乙尼讓狀

文龜三年正月晦日

大禰宜實之讓狀

文龜三年二月四日

多田村御神田事

文龜三年十月廿七日

十五年紀本錢返田券

文龜四年三月七日

卷第三

永代沽田券

永正元年九月十七日

宗帥讓與勢三郎狀

永正元年十二月十三日

永代沽田券

永正二年正月十六日

永代沽田券

永正二年二月廿六日

永代沽田券	永正二年卯月十三日
まつおうな證狀	永正八年十二月廿六日
本錢返田券	永正十八年二月彼岸
十年紀田券	大永四年霜月二日
五年紀田券	大永五年六月十七日
妙伴讓與彦五郎田狀	大永五年六月十七日
胤長支證狀	大永七年十二月卅日
飯田胤英證狀	享祿五年十二月廿日
幹胤支證狀	天文四年十一月吉日
十一年紀田券	天文五年二月十三日
妙伴爪島護狀	天文九年卯月五日
就大禰宜實長與五郎改名事	天文十年三月吉日
七年紀本錢返島沽券	天文三十一年今月吉日

大禰宜實隆護狀	弘治三年二月廿四日
十年紀島沽券	永祿二年二月六日
十年紀島券	天正十二年十二月十五日
佐原禰宜知行書上	天正十八年十一月一日
御祭頭番禁制書	天正十九年正月七日
四年紀島沽券	慶長七年霜月 日
御祭頭番禁制書	元和七年正月七日
田島山屋敷分目事	正保五年十二月 日
正月三日御占事	明曆四年正月三日
□禰宜坪付冒帳	年 月 欠
讓與小乙童部狀	年 月 欠
替地坪付	年 月 欠
いつみとの、田坪付	年 月 欠

多田村所務日記

十月二十四日

御神領配當帳殘欠

年月欠

田八百文年貢事

年月欠

水谷左衛門書翰

年月欠

神宮寺三重塔大工事

年月欠

智積院僧正書翰

孟春廿一日

人夫馬等事

三月四日

香取町放鳩事

寶永三年七月廿八日

以上三卷今所輯

西光司家 小林たう

關白前太政大臣家政所御教書

建久五年五月

入道蓮念並小四郎等事

弘安十年七月十八日

沙彌執達狀大禰宜許

應安七年四月廿五日

御造營目錄

元龜元年三月吉日

正假御遷宮事

元龜元年三月

神宮小所役所事

年月不記

四井七井等事

年月不記

神君御朱印

天正十九年十一月

御神領寺社配當帳

天正十九年

御社御造畢祝詞

元祿十四年三月吉日

御占祝詞

享保六年正月三日

御神領高千石

享保六年十一月

同所々改造屆書

當御代御朱印

寶曆十二年八月十一日

以上官本所載

諸家雜輯

總檢校家香取義章

神井檢杖大神田遊狀 德治二年十二月七日  
 銅燈爐銘 永亨十二年二月 日  
 三字子息事 天正廿年十月廿九日  
 大長手配當田島事 天正廿年十月廿九日  
 米大豆納方勘定帳 寬永十九年七月  
 小井土神主職事 寬永廿年二月吉日  
 御祭頭番禁制帳 承應二年正月七日  
 綱代場再興願書 寬文年間  
 元祿年間御造營事 安永六年十月書  
 元祿御造營目錄 正保二年五月廿日  
 御書上事 正保二年五月廿日

要害家香取實文

五箇年<sup>一ヶ月</sup>二十日 人賣狀

文龜三年十二月十八日

孫大夫家香取宜富

押領使庶子跡事 應永廿年八月十八日  
 孫大夫職事 文明七年十月八日  
 八月新飯御祭頭番禁制書 慶安三年正月七日  
 小社十社事  
 未社帳 享保十年

一万灯講差符中所納書

燈番人數事 慶長十八年  
 同 正保四年  
 同 承應四年

神宮寺鐘銘

至德三年十月 日

經倉經筒銘

慶長四年

以上今所輯

○圖之部 編輯

卷第一

神幸圖

御造替神社古圖

神領畧圖

卷第二

諸祭器圖

神宮及諸家所藏外之圖

以上今所輯

此の書の衣手は常陸國土浦乃里なる色川三中主に記し、嘉永の  
 初の年頃にも注せられ、香取古文書纂の目錄よりて原ハ上下二卷  
 にてあり、を今合せて一卷とせしなむ。お乃れ曩の日主典香取致恭  
 と共、廳中の分掌記録に編纂をうけたまはりて我、神宮より注し  
 み仕奉り、神官等の家々注古文書を輯免、幕末事を此頃の課業とせ  
 り。茲に往年幕府和學講談所を置き、時檢校塙保己一此地ニ來り中  
 山某して神官の家々の文書等を寫さしめ、十余卷乃書と成たり、  
 を官本と云へり。その後色川ぬら、神宮に詣來て家々注文書等を  
 猶其處此處と搜り、索め官本の遺きを拾ひ輯免、寫し成して六十余  
 卷とハなしぬ。今其家々注原書に就て悉く寫し取らむと爲るに、か  
 なた注たやむくなく得へき事あり、あらされ、婆さきに色川主のものせ  
 し書をあり寫してこれを原書に合せて訂さ、婆勞き少からましと我  
 も思ひ人々も勸むるによりて、さるるたの事業にかりけるみやう

、此目錄を先成れりける或人此書を見てまをさくをむらゝき  
も神地の古き文書も富ることや空數大凡人もはやく聞知てはあら  
免す其の如何なるも注といふを知らるはいとまれなるへあはれ  
此目錄よ活字もて刷成してひろく現身の世乃人み示されなバ石上  
古事學の道のたつきともなま寫し取らん勞きも省りて好古者た  
ち注こよなき幸ならめといへるを聞て我官司こはよき心つきうな  
われもやぐより志か思ひてありつれとてこれのれ泰歳みれ得せて更  
み寫し誤まる文字ともを校ひ正さゝめておく摺巻と成し世み公み  
たる事とハなりぬ故此よゝゝに一言添るみなむ

明治十七年三月十日

香取神宮禰宜伊藤泰歳

明治十七年五月三十一日御届  
同年八月出版

定價金五十錢

編纂者 故人 色川 三中

千葉縣平民

出版補人兼

伊藤泰歳

下總國香取郡香取村  
九十四番地

6

45



